

マニラ気候ガイド

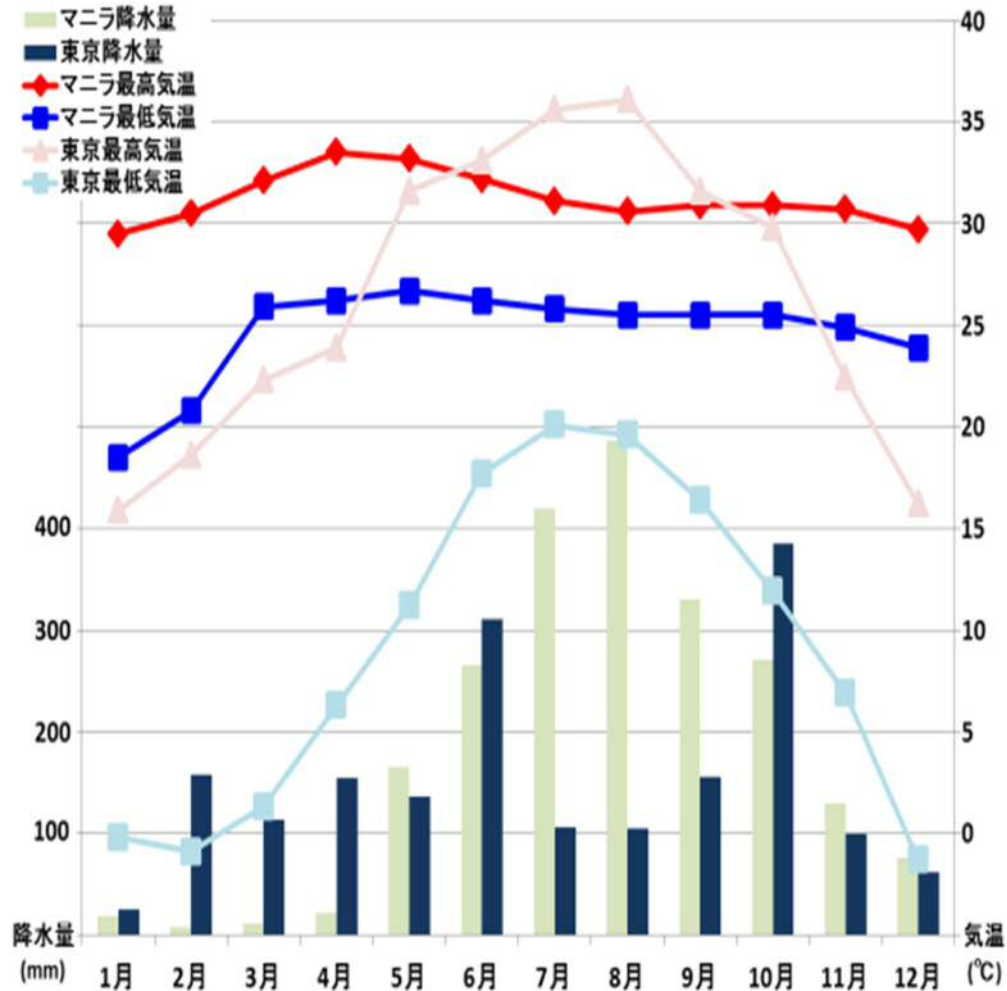
マニラは1年を通して暖かく、年中夏服で過ごすことができます。
11月～5月の乾季と、6月～10月の雨季に分けられています。

11月～3月

この時期は降水量が少なく湿度も低い
ため、年間を通して気温が高いマニラ
においては過ごしやすく快適な時期
です。雨の心配をしなくてもよいので、
12月～2月は特にベストシーズンと
言われています。

4月～5月

この時期は1年のうちで最も気温が
高くなる時期です。屋外の気温が高い
分、ホテルやレストラン、デパートなど
では冷房が強く効いていることがあり
ます。冷房が苦手な方は上に羽織る
ものを持っていると安心です。
日中は日差しが強いため、紫外線
対策の日焼け止めは必須です。



6月～10月

6月頃からは徐々に降水量が増え、
毎日のようにスコールが降ります。
8月頃になると大気が不安定な日
が多くなり、台風に伴って大量の雨が
降る日もあります。湿度は高くなり
ますが、雨の後は体感気温が下がる
こともあるので、雨の強い日は薄手の
長袖やカーディガンのように上から
羽織るものがあると便利です。



マニラ旅行のお役立ちアイテム

- 軽く羽織れるカーディガンやシャツなど
(冷房対策&日焼け対策)
- 晴雨兼用の折り畳み傘
- UVケア用品
(日焼け止め、日焼け後のローションなど)
- サングラス
- 帽子
- 小さめのタオル
(雨に濡れた時・汗拭き用)

スコール時の＜ワンポイント＞

マニラでは、室内で楽しめるエンターテインメント施設も充実しています。デパートやホテル内のスパやエステ、カジノ、夜はディナーショーやナイトクラブといった楽しみ方も。雨のときは無理に遠出せず、近場で雨宿りしながら遊んだり休憩するのもアリですね♪

マニラでの服装のめやす



半袖のTシャツに夏素材のズボンで対応できます。



レストランやショッピングモール、ホテル内などは冷房が強めに効いていることも多いので、長袖の上着を用意しておく心安心です。



靴は歩きやすいスニーカーでOK！
水はけが悪く、舗装が整っていない場所もあるため、濡れてもいい靴や予備の靴下があると便利です。

服装選びの＜ワンポイント＞

高級レストランやホテル内のバー、カジノなどで夜の滞在も楽しみたい方は、ドレスコードにも注意が必要です。Tシャツに半ズボン、ビーチサンダル等の軽装では入場を断られてしまう場合も。男性なら襟付きのシャツにスラックス、女性ならワンピースにカーディガンやショールなどがベターです。足元はデッキシューズやパンプス、おしゃれなサンダルなどを用意しておくGOOD！



襟の付いたシャツにスラックスがあれば“きちんと”感が出ます。ジャケットまでは必要とされませんが、ビーチサンダルや短パンはできるだけ避けたほうが安心です。

女性はワンピースがあればドレスコードが必要なお店でも問題ありません。
上からカーディガンやショール、ボレロなどを羽織ればOK！



レポーター
名鉄観光

村瀬 示帆 荻本 尚子

<2016年1月20日>